

## 倫理委員会議事録

1. 日時 平成25年12月4日(水) 9:25～9:40
2. 場所 応接室
3. 出席者 副院長、統括診療部長、事務部長、看護部長、薬剤科長、管理課長  
岩本 智恵美細菌検査主任
4. 申請者 岩本 智恵美
5. 議題 ESB L産生株の薬剤感受性機構に関する検討 (申請 4)
6. 記録者 管理課長

### 議事要旨

#### <副院長>

議題について申請理由を説明されたい。

<岩本 智恵美細菌検査主任>・・・申請4 配布資料により説明

#### 目的

・現在問題になっている臨床分離菌および今後問題になるであろうと考えられる臨床分離株を収集・解析するとともに、その成果を院内感染対策にフィードバックすること。

#### 審査請求理由

・菌株に関する情報として診療科・材料・年齢・入院/外来・分離年月日ならびにMICの表記を必要とするので、倫理委員会においても審査いただき承認いただきたい。

(統括診療部長)

・他施設もこの方法でしているので問題ないと思われる。  
菌の再採取とかはないのか。

(岩本)

・ない。

(事務部長)

・当院は、検体はこのようなことに使いますという掲示はあるのか。(包括的同意)

(統括診療部長)

・他病院はどうか。

(岩本)

・していないと思う。

(事務部長)

・掲示しておくことでよい。他病院のことを聞いてみることに  
研究はしても良いと思う。

(副院長)

・検体を運ぶルートはどうなっているのか。

(岩本)

- ・ 広大より委嘱された製薬会社が搬送する。

(事務部長)

- ・ 包括同意の必要の有無を確認して承認しても良いのではないかと。

(統括診療部長)

- ・ 広大がしていなくても、当院としての「検体の研究使用に関する包括同意」の考えはここで決める。

(副院長)

- ・ 今回の研究により、個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理的には問題はないと思われる。包括的同意の必要の有無を確認することにより、承認としたいが、他の委員の意見はどうか。併せて、承諾書の提出も行うこととする。

(事務部長・管理課長確認)

- ・ 病院医事受付横の掲示板に、掲示有り。

《全委員異議なし》

(副院長)

以上、承認判定で院長へ答申する。

(様式 2)

## 倫理委員会審査判定答申書

平成25年12月 4日提出

独立行政法人国立病院機構  
広島西医療センター病院長 殿

広島西医療センター倫理委員会  
委員長 岩崎 洋一 印

受付番号 4

課題名 ESB�産生株の薬剤感受性機構に関する検討

申請者 岩本 智恵美細菌検査主任

上記についての諮問に対し、平成25年12月 4日の倫理委員会において審議した結果、下記のとおり答申する。

### 記

#### 1. 判定

①承認

②条件付承認

③不承認

④非該当

#### 2. 理由

今回の研究は個人が特定されない匿名化情報を対象にしており、人権への不利益はない。この研究により、不利益となることはほとんどない。個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理的上問題はなし。

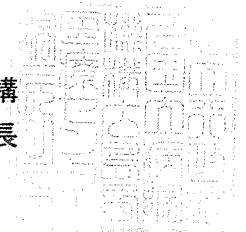
(様式 3)

## 倫理委員会審査判定通知書

平成25年12月 4日

申請者 岩本 智恵美 殿

独立行政法人国立病院機構  
広島西医療センター病院長



受付番号 4

課題名 ESBL産生株の薬剤感受性機構に関する検討

代表者名（責任者） 岩本 智恵美細菌検査主任

平成25年12月 2日付で審査の申請があった、上記課題について、下記のとおり判定したので通知する。

### 記

#### 1. 判定

①承認

②条件付承認

③不承認

④非該当

#### 2. 理由

今回の研究は個人が特定されない匿名化情報を対象にしており、人権への不利益はない。この研究により、不利益となることはほとんどない。個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理的上問題はない。